

## 郵送希望の申込方法は？（原則 2027 年度で満 49 歳以下の会員が対象）

次のいずれかです。

**① WEB で** 緑友会ホームページの「会員ログイン」から同窓会システムに入り、「登録情報の更新画面」にある「会報誌閲覧方法」から「郵送希望」を選択。ご住所の確認も合わせてお願いします。

※ログインの会員コード、パスワードがご不明の方は、緑友会事務局にメールでご連絡ください。  
 ホームページの「お問い合わせ」フォームからのメール送信が便利です。  
 同窓会システムのログイン画面にも「パスワード再設定」のご案内があります。



ホームページのホームで  
会員ログインをタップ

会員コード、パスワードを入力し  
左上のメニューをタップ

メニューからプルダウンした  
登録情報の更新をタップ

会報誌閲覧方法から  
郵送希望を選択して住所を  
確認、変更あれば更新

**② 郵送で** 今回お送りした会報の封筒に印刷された用紙に所定事項を記入し、はがき大になるよう二つ折りに貼り合わせたうえ、85 円切手を貼って投函してください。

**③ メールで** 緑友会事務局へ。件名に「会報郵送希望」、本文に卒期、ご住所、お名前を明記してください。

### <削減効果は？>

- ☆ 2026年度の会報郵送数は16,938部。このうち同年度で満50歳の会員分は9,581部(56.5%)、元教員は216部(1.3%)でした。
- ☆ 会報の印刷、封入、郵送費は、いずれも部数に比例する要素が多いので、現在の4割程度、約100万円の経費削減が期待できます。
- ☆ 49歳以下で郵送希望の会員が多ければ、コストは上がります。
- ☆ ちなみに全会員約3万人のうち住所登録会員は6割余りです。



### <将来は？>

- ☆ 状況を分析し、問題点を改善しながら段階的に郵送数を減らしていく方針です。最終的には電子版に完全移行したいと考えています。
- ☆ 会員との距離が空いてしまわないよう、10周年ごとの記念号など、全会員に郵送する機会も検討します。

## 当面は「紙」と「デジタル」のハイブリッド運営

「紙の読みやすさ」と「デジタルの広がり」。せっかくの機会を生かし、当面はこの両立を図ります。

例えば、誌面では紹介し切れなかった内容を、動画や写真を使って深掘りする、関連情報とリンクする、SNSで紹介する——といった立体的な構成です。